

小論文

課題

「大学院入学後、どのような分野に進み、どのような研究を行いたいと希望するか、具体的に述べよ。」（解答用紙の裏面は使用しないこと。）

小論文を書くに当たって次の点を特に注意すること

入学試験の合否は、筆記試験成績と口述試験の総合評価に基づいて、口述試験を受けた研究グループ（大気海洋科学、宇宙惑星科学、地球惑星システム科学、固体地球科学、地球生命圏科学）のうちから、研究グループ単位で決まる。口述試験は、複数研究グループで受けることができ、複数グループに合格することもあり得るが、合格した以外のグループへの変更はできない。

この小論文は、どの研究グループで口述試験を受けるのかを決定する際の重要な資料ともなるので、大学院で自分がやりたい事を明確に書くこと。

もし何をしたいのかまだ決まっていない場合には、研究グループ選択の鍵になるどのようなことでも良いから記すこと。

【注意事項】

1. 解答には、必ず黒鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用し、明瞭に書くこと。
2. 解答用紙の所定欄に、受験番号および氏名を必ず記入すること。
3. 一般教育科目（数学・物理学・化学・生物学・地球科学）のうち自分が解答した2科目の科目名を○で囲むこと。
4. 口述試験は5つの研究グループに分かれて行われる。大学院入学後に進みたい分野を考慮して、口述試験を希望する研究グループ名を1つもしくは2つ○で囲むこと。はつきりしない場合には空欄でかまわない。
5. 口述試験日について特に希望がある場合は、希望の日（9月8日あるいは9日）を○で囲み、その理由も記入すること。ただし、希望に添えない場合もある。

小論文解答用紙（裏面は使用しないこと）

受験番号

氏名

1. 受験した一般教育科目： 数学 ・ 物理学 ・ 化学 ・ 生物学 ・ 地球科学
2. 口述試験希望グループ：
 - (1) 大気海洋科学
 - (2) 宇宙惑星科学
 - (3) 地球惑星システム科学
 - (4) 固体地球科学
 - (5) 地球生命圏科学
3. 口述試験の日時の希望： 9月8日 ・ 9月9日
理由 _____